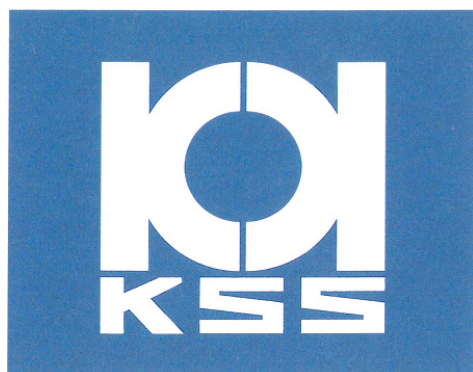


エコアクション21
環境経営レポート
2025年度版
(2025年 1月 1日～2025年12月31日)



2026年 5月 1日発行

目 次

会社概要	3
保有許可一覧	4
実施体制	6
環境経営方針	7
環境目標	8
環境実績	10
環境活動取組み評価及び次年度の取組み	13
関連法規の違反、訴訟	14
経営者による全体評価	15

株式会社 環境システムサービスの概要

事業の概要

(1) 事業者名及び代表者名・所在地

株式会社 環境システムサービス

代表取締役 加藤 慎次郎

本 社（産業廃棄物保管積替施設） 東京都八王子市横川町1076

神奈川支店（産業廃棄物保管積替施設） 神奈川県相模原市緑区田名2250-1

町田営業所 東京都町田市下小山田町2567

厚木営業所 神奈川県厚木市及川650-1

(2) 環境管理責任者 総務部長 佐藤 篤

(3) 事業規模

主な事業

一般廃棄物・産業廃棄物(積替保管、特別管理を含む)収集運搬
工場内排水処理施設等の清掃
建築物排水管内高圧洗浄清掃
再資源・リサイクルに関する業務
貯水槽・ビルピット・グリストラップ等の清掃
浄化槽清掃及び維持管理
建物清掃・道路・公園・池・排水槽等の清掃
公共下水道管路内清掃・TVカメラ調査

設立・資本金

1980年3月26日設立 資本金10百万円

従業員数

197人(出向等を含む) ※エコアクション21対象数 152人

売上高

年度	44期 2022/7～2023/6	45期 2023/7～2024/6	46期 2024/7～2025/6
金額	1,967 百万円	2,025 百万円	2,129 百万円
収集 運搬量	2023/1～12 66,800 t	2024/1～12 67,607 t	2025/1～12 67,810 t

積替保管

	面積(m ²)	保管量(m ³)	最大保管高(m)
本社	1,204.00	24	1.10
	(積替保管種類) 廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず		
神奈川 支店	1,517.29	470.0	2.75
	(積替保管種類・保管量) 動植物性残さ 22.5m ³ 、金属くず 16m ³ 、汚泥 81m ³ ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず 14m ³ 燃え殻 14m ³ 、廃プラスチック類 322.5m ³		

保有車両数

116台

(2025年12月末現在)

トラック	11	吸引車	14
ダンプ	4	高圧洗浄車	4
コンテナ車	8	給水車	1
塵芥車	53	乗用車・バン	21

連絡先

〒193-0823 東京都八王子市横川町1076

TEL 042-625-8120

浜中

【保有許可一覧】



産 業 廃 棄 物 収 集 運 搬 業					許 可 品 目																				◎積替・保管有		備 考	
No	都道府県 及び政令都 市	積 替 保 管	許可取得年月日 及び有効期限	優良性判断に 係る評価基準 又は優良認 定	許可番号	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃ﾌﾗﾝｽ	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性 残さ	動物系 固形 不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス、コ ンクリー ト、陶磁器 くず	鋳さい	がれき類	動物の 糞尿	動物の 死体	ばいじん	政令第13 号廃棄物	積み替え保管施設の所在地 及び面積、許可の条件等		
1	八王子市	有	令和 3年 5月15日 令和10年 5月14日	優良認定 産廃1ｷｽﾊｰﾄ	10910004045	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○		○	◎	◎	○	○			○		東京都八王子市横川町107番地 保管・積替え面積2,548.91㎡ 作業時間午前8時～午後5時		
2	東京都	無	令和 3年 5月15日 令和10年 5月14日	優良認定 産廃1ｷｽﾊｰﾄ	1310004045	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○			○				
3	山梨県	無	令和 3年 7月1日 令和10年 6月30日	優良認定	01900004045	○	○	○	○	○	○	○	○		○			○	○		○							
4	仙台市	無	令和 3年12月 6日 令和10年12月 5日	優良認定	05402004045	○	○				○	○	○					○	○	○	○			○				
5	静岡県	無	令和 4年2月23日 令和11年2月22日	優良認定	02201004045		○	○	○	○	○							○	○									
6	長野県	無	令和4年8月25日 令和11年 8月24日	優良認定	2009004045	○	○				○							○	○		○							
7	群馬県	無	令和4年10月18日 令和11年10月17日	優良認定	01000004045	○	○	○	○	○	○						○	○	○	○				○				
8	栃木県	無	令和5年 8月21日 令和12年 8月20日	優良認定	00900004045	○	○	○	○	○	○							○	○					○				
9	茨城県	無	令和5年 9月28日 令和12年 9月27日	優良認定	00801004045		○	○	○	○	○								○		○							
10	千葉県	無	令和5年 9月30日 令和12年 9月29日	優良認定	01200004045	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○			○				
11	神奈川県	無	令和5年11月 1日 令和12年10月31日	優良認定	01402004045	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○			○				
12	相模原市	有	令和5年11月 1日 令和12年10月31日	優良認定	09810004045	◎	◎	○	○	○	◎	○	○	○	◎		○	◎	◎	○	◎			○		神奈川県相模原市田名5249,2250-1,2250-3 保管・積替え面積1,517.29㎡ 環境保全対策は、申請書の記載に基づき適切 に行うこと		
13	埼玉県	無	令和 7年 8月18日 令和14年 8月15日	優良認定	01101004045	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○			○	○			
特別管理産業廃棄物収集運搬業						許 可 品 目																						備 考
No	都道府県 及び政令都 市	積 替 保 管	許可取得年月日 及び有効期限	優良性判断に 係る評価基準 又は優良認 定	許可番号	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アル	鋳さい	ばいじん	感染性	取扱い可能な金属等を含む特定有害産業廃棄物														
1	東京都	無	令和 4年 7月 9日 令和 11年 7月 8日	優良認定	1356004045			特定有害	特定有害				○	廃酸:水銀又はその化合物、カドミウム又はその化合物、鉛又はその化合物、六価クロム化合物、砒素又はその化合物 セレン又はその化合物 廃油:ジクロロメタン														
2	神奈川県	無	令和 4年 8月 3日 令和 11年 7月14日	優良認定	01452004045	特定有害	特定有害	○ 特定有害	○ 特定有害	○ 特定有害	特定有害	特定有害	○	廃石綿等、及び全ての特定有害産業廃棄物(ジオキサン、PCBを除く)														
3	山梨県	無	令和 4年 8月 9日 令和11年 8月 8日	優良認定	01950004045			特定有害					○	廃油:ジクロロメタン														
4	埼玉県	無	令和4年9月16日 令和11年 9月15日	優良認定	01152004045		特定有害		○ 特定有害	○ 特定有害			○	汚泥、廃酸、廃アルカリ:カドミウム又はその化合物、鉛又はその化合物、六価クロム化合物、砒素又はその化合物 廃アルカリ:シアン化合物														
5	千葉県	無	令和 6年12月11日 令和13年12月10日	優良認定	01250004045		特定有害		○ 特定有害	○ 特定有害			○	汚泥、廃酸、廃アルカリ:カドミウム又はその化合物、鉛又はその化合物、六価クロム化合物、砒素又はその化合物 廃アルカリ:シアン化合物														

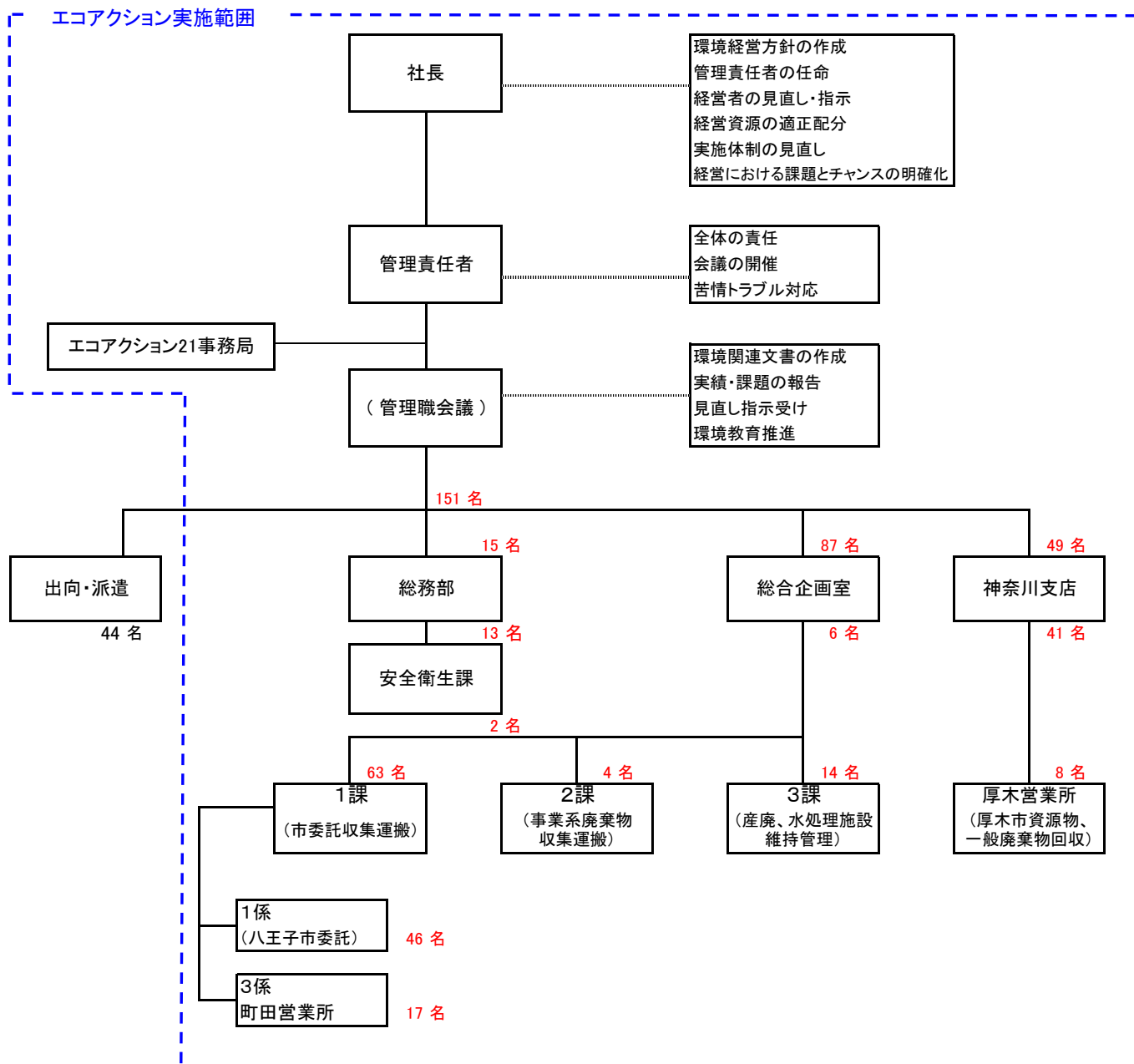
【保有許可一覧】

一般廃棄物収集運搬業					許 可 品 目											
No	都道府県 及び政令都 市	積 替 保 管	許可取得年月日 及び有効期限		許可番号	一般ごみ	し尿	浄化槽 汚泥							搬入先、条件など	
1	八王子市	有 (家 電 の み)	令和 8年 4月 1日 令和10年 3月31日		21	事業系 家庭系	○	○							戸吹清掃工場 館クリーンセンター 多摩清掃工場 北野衛生処理センター	
2	日野市	無	令和 8年 4月 1日 令和10年 3月31日		8	事業系	○	○							浅川清流組合 株式会社エンザ	
3	厚木市	無	令和 8年 4月 1日 令和10年 3月31日		165	○	○	○								
4	相模原市	無	令和 8年 3月 7日 令和10年 3月 6日		A0088	○									相模原市北清掃工場 相模原市南清掃工場	
5	吾妻東部 衛生組合	無	令和 8年 4月 1日 令和10年 3月31日		13	動物園より発生するふん尿、寝わら、食べ残しなど								株式会社エンザ群馬工場への搬入に限る		
6	寄居町	無	令和 7年 8月 1日 令和 9年 7月31日		A2108AU036号	その他のごみ 事業系(資源ごみ)								オリックス資源循環㈱寄居バイオガスプラントに係る区域に限る。		

エコアクション21 実施体制 組織図(2026/1/1現在)

作成日	2026. 1. 1現在で作成
作成者	佐藤

【参照資料】全体組織図より抜粋



各部門の責任者の職務
・部門内の活動の徹底
・部門内の活動の報告
・部門内の意見の集約

エコアクション対象人数

役員	1
本社	85
神奈川支店	41
町田営業所	17
厚木営業所	8
エコアクション対象人数	152
出向・派遣	44
短時間従業員(調整)	1
全従業員数	197

環 境 経 営 方 針

1. 当社は、持続可能な開発目標（SDG s）に賛同し、事業活動を通じ廃棄物の分別資源化に努めるとともに、地域社会との調和・共生に配慮しながら発展することを目指します。
2. 人口減少・超高齢社会によるごみ減量の課題に継続的に取り組み、新しい業務(地域、品目、未利用資源、顧客)を創出します。
3. 環境への取組みの重点分野につき全社及び各事業所の目標を設定して取組みます。
 - ① 二酸化炭素排出量の削減
 - ・ 収集運搬車両等の燃費改善
 - ・ 施設や設備における電気使用量の削減
 - ② 自社廃棄物排出量の削減
 - ・ 分別の徹底による再資源化の推進
 - ③ 水使用量の削減
 - ④ 自らが受託した廃棄物の収集運搬・処分における環境配慮及び サービスの改善
4. 上記の活動を中心に環境経営マネジメントシステムを運用し、継続的に改善します。
5. 環境に関連する法規制を遵守するとともに、環境政策や業界基準を尊重します。

制定：平成17年12月 8日

改定：令和 4年 1月 1日



株式会社環境システムサービス

代表取締役 加藤 慎次郎

環境目標（全社）

作成日	作成
2026.04.01	佐藤

環境方針	環境目標		基準値 2022～2024年 平均	年度別目標		
				2026年度	2027年度	2028年度
CO ₂ 排出量の削減	全体 CO ₂ の排出量 kg-CO ₂		1,063,454.00	1,042,184.76	1,031,550.64	1,020,915.52
	内訳	化石燃料 kg-CO ₂	1,028,512.00	1,007,941.76	997,656.64	987,371.52
		購入電力 kg-CO ₂	34,942.00	34,243.00	33,894.00	33,544.00
		排出係数	0.421	東京電力エナジーパートナー 2024年度(0.421)で仮算出		
	収集運搬量トン当たりの化石燃料削減 kg-CO ₂ / t		14.96	2% 削減	3% 削減	4% 削減
				14.66	14.51	14.36
	収集運搬量 t		68,753	-	-	-
	燃料消費量	CNG m ³	1,156	-	-	-
		LP m ³	0.000	-	-	-
		ガソリン ℓ	31,437	-	-	-
		軽油 ℓ	369,731	-	-	-
	電力消費量 kWh		82,999.00	2% 削減	3% 削減	4% 削減
				81,339.02	80,509.03	79,679.04
上水使用量の削減	節水 m ³		2,553.00	2% 削減	3% 削減	4% 削減
				2,501.94	2,476.41	2,450.88
廃棄物の分別の徹底による再資源化率の推進	コピー使用量の抑制 (枚)		51,468	2% 削減	3% 削減	4% 削減
				50,439	49,924	49,409
	事業所廃出廃棄物 (可燃・不燃・汚泥) t (トン)		59.51	2% 削減	3% 削減	4% 削減
				58.32	57.72	57.13

2025年（年間）実績表 全社

日付	2026.04.01
作成者	佐藤

環境方針	環境目標		基準値 2022～2024年 平均	2023年 実績	2024年 実績	2025年 目標	2025年 実績	評価	コメント
CO ₂ 排出量の削減	全体 CO ₂ の排出量 kg-CO ₂		1,063,454.57	1,051,342.89	1,094,697.99	1,052,820.04	1,047,352.37	-	基準値 ▲ 1.5% 前年比 ▲ 4.3% CO ₂ 総排出量は基準 値及び前年より減少
	内 訳	化石燃料 kg-CO ₂	1,028,512.00	1,017,607.00	1,058,768.59	1,018,226.88	1,010,113.66	-	
		購入電力 kg-CO ₂	34,942.57	33,735.89	35,929.40	34,593.16	37,238.71		
		排出係数	0.421	0.408	0.421	東京電力エナジーパートナー 2024年度係数(仮)	0.421		
	収集運搬量トン当 たりの化石燃料削減 kg-CO ₂ / t		14.96	15.23	15.66	対基準年 1% 削減 14.66	14.90	×	目標比 +1.6% 僅かに目標超過したも の、基準値や前年よ りCO ₂ 排出抑制が向上し た
	収集運搬量 t		68,753.00	66,800.37	67,607.96		67,810.85		
	燃 料 消 費 量	CNG m ³	1,156.00	1,062.00	1,249.73		788.04	-	
		LP m ³	0.00	0.00	0.00		0.00		
		ガソリン ℓ	31,437.00	29,942.00	28,734.99		24,441.69		
		軽油 ℓ	369,731.00	366,609.00	383,489.91		368,878.61		
	電力消費量 kWh		82,999.00	82,686.00	85,343.00	対基準年 1% 削減 82,169.01	88,453.00	×	目標比 +7.6% 人員が増える傾向の 中、夏の猛暑の影響を 受け、目標超過
上水使用量の削減	節水 m ³		2,553.00	2,628.00	2,596.50	対基準年 1% 削減 2,527.47	2,401.00	○	目標比 ▲5% 節水取組みの効果があ り、目標クリア
	(参考) 雨水・井戸水使用(m ³)		0.00	1,116.80	793.50		1,134.00	-	高圧洗浄車・給水車に 使用
廃棄物の分別の徹底による再資源化率の推進	コピー使用量の抑制 (枚)		51,468	49,951	49,022	対基準年 1% 削減 50,953	42,847	○	目標比 ▲15% 提出報告書の電子化や スキャンの活用により目 標クリア
	事業所廃出廃棄物 (可燃・不燃・汚泥) t (トン)		59.51	39.29	41.76	対基準年 1% 削減 58.89	39.38	○	目標比 ▲33% 今回から事業所から排 出される廃棄物全品目 を対象とした目標を設定 し、クリアした

環境目標（全社）

株式会社環境システムサービス

作成日	2026.4.1
作成者	佐藤

環境方針 (項目を簡略に記述)	環境目標	基準値 2022～2024年 平均	年度目標		
			2026年度	2027年度	2028年度
受託した産業廃棄物の収集運搬における環境配慮	エコドライブの実践	9.3点	9.5点	9.6点	9.7点
	タイヤの空気圧を適正に保つ点検を定期的実施	9.1点	9.3点	9.4点	9.5点
	騒音や排ガスを抑えるための適正な車両整備の実施	9.4点	9.6点	9.7点	9.8点

2025年（年間）実績表

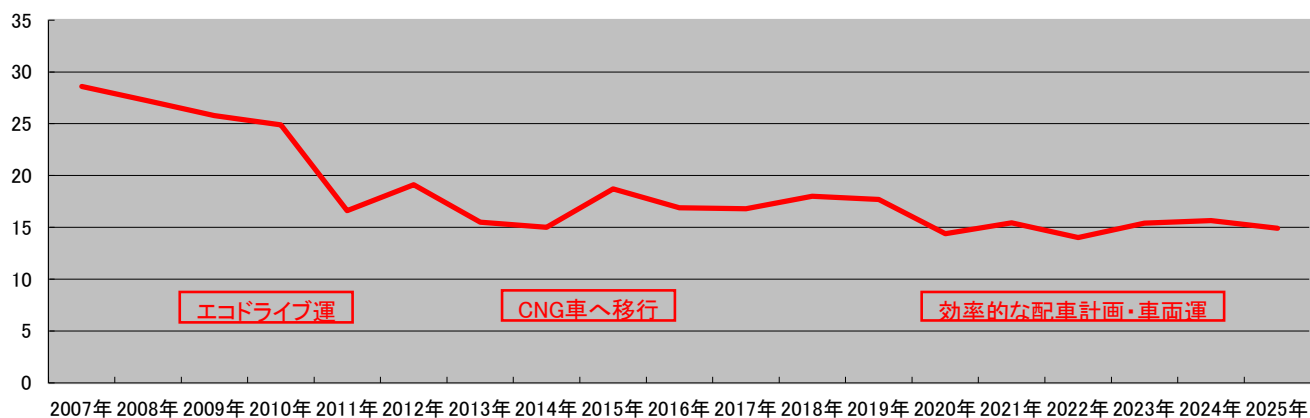
全社

日付	2026.4.1
作成者	佐藤

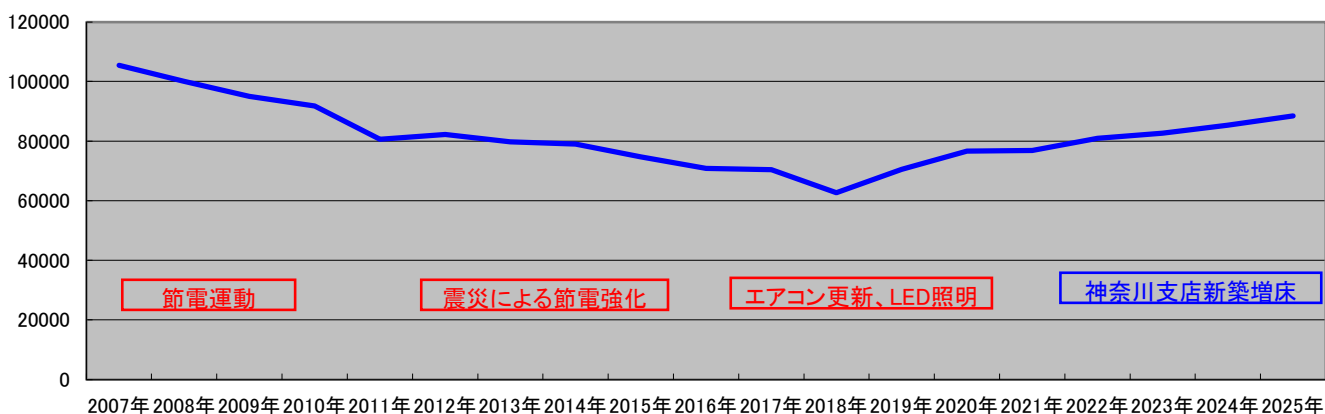
環境方針 (項目を簡略に 記述)	環境目標	基準値 2022～2024年 平均	2023年 実績	2024年 実績	2025年 目標	2025年 実績	評価	コメント
受託した産業廃棄物の おける収集運搬環境配慮	エコドライブの実践	9.3点	9.3点	9.6点	9.4点	9.67点	○	エコドライブが定着している
	タイヤの空気圧を適正に保つ点検を定期的に実施	9.1点	9.2点	9.6点	9.3点	9.7点	○	整備管理者の指示により日常点検が定着している
	騒音や排ガスを抑えるための適正な車両整備の実施	9.4点	9.5点	9.7点	9.6点	9.8点	○	整備担当者の指示により定期的な自主点検が定着している

※「効率的な車両運行計画」及び「排ガスや燃費を考慮した車両購入」については定着しているため、取り組みから除外しました。

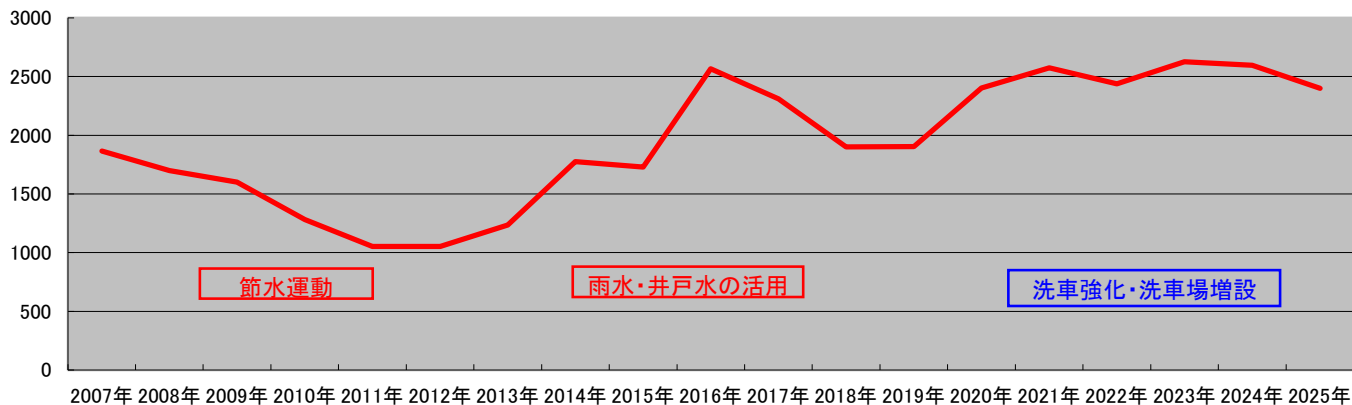
【全社】収集運搬1トン当たりの化石燃料CO₂排出量(Kg-CO₂)



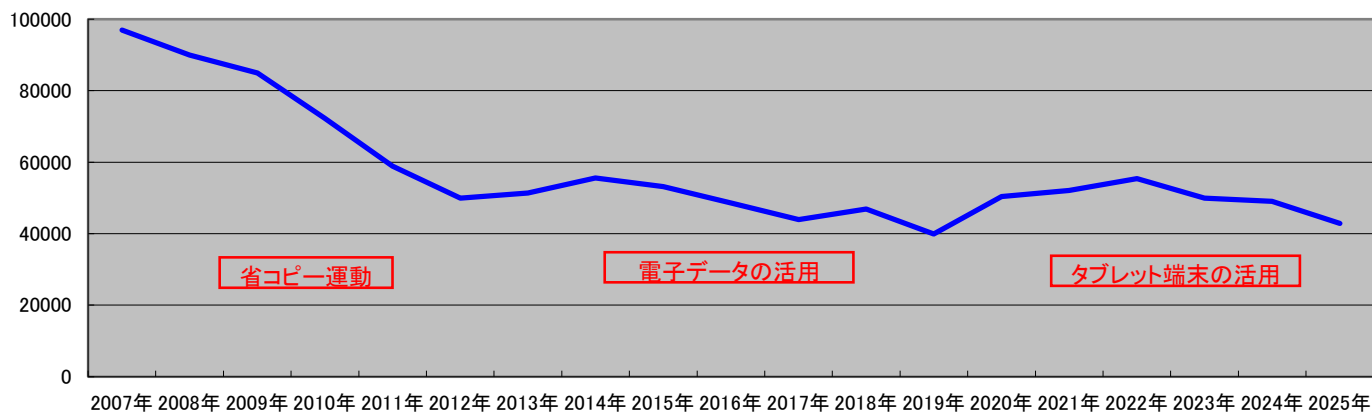
【全社】電力消費量(kWh)



【全社】上水使用量(m³)



【全社】コピー使用量(枚)



環境活動の取組内容と結果の評価

項 目	実 施 方 法	取組 評価	結果に対するコメント
CO2 排出量の削減			地球温暖化が進む中、オフィス・車両ともエアコン利用による負荷が重くなり、従来からの取組みだけでは目標達成が困難になっている
運搬量に対する化石燃料の使用削減	燃費管理	△	
	車両整備	○	
	急(発進・加速)のつく操作をしない	○	
電力消費量の削減	空調適温化(冷房26℃、暖房22℃)、フィルタ清掃	△	
	必要な区域・時間帯を限定	△	
	日よけスクリーン・扇風機・打ち水の活用	○	
上水使用量の削減			洗車手順の遵守により節水効果が出ている
節水、水の効率的利用	洗車場の整備・清掃	○	
	洗車手順の遵守	○	
	地下水の活用	○	
廃棄物の分別の徹底による再資源化率の推進			提出物の電子化やスキヤンの活用により削減効果が出ている
紙使用量の抑制	会議資料や事務書類の電子化	○	
	スキヤンの活用	○	
	裏紙の利用	○	
事業所排出廃棄物の削減	分別リサイクルの強化	○	
	リサイクルできないシュレッダー使用を限定	○	
	書類の廃棄管理強化	○	
受託した産業廃棄物の収集運搬における環境配慮			取組みに問題はなく、順調に推移している
環境負荷の軽減	エコドライブの実践	○	
	タイヤの空気圧を適正に保つ点検を定期的実施	○	
	騒音や排ガス抑制のための適正な車両整備実施	○	

環境活動の次年度の取組み内容

2025年の取組みでは、CO₂排出抑制について目標をクリアできなかったことを受け、2026年度は、燃費向上及び電気量削減を重点項目として取組みを強化し、両項目の目標達成を目指します。具体的な方策としては、従来からの施策に加えて、人数に応じた部分的なエアコン使用を試みるなど、改めて従業員の意識向上に努めてまいります。

環境関連法規等の遵守状況

当社に適用される環境関連法規は下記の通りであり、確認の結果、違反はありませんでした。

また、係争している訴訟及び近隣からの苦情はありません。

No.	関連法規等	評価
1	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	遵守
2	家電リサイクル法(特定家庭用機器再商品化法)	遵守
3	自動車NOx、PM法	遵守
4	環境確保条例(都)	遵守
5	廃棄物条例(都)	遵守
6	産業廃棄物業者の実績報告に係る要綱	遵守
7	自動車リサイクル法	遵守
8	貨物自動車運送事業輸送安全規則	遵守
9	貨物自動車運送事業法	遵守
10	道路運送車両法	遵守
11	道路法	遵守
12	道路交通法	遵守
13	道路車両管理法	遵守
14	浄化槽法	遵守
15	下水道条例(都)	遵守
16	悪臭防止法	遵守
17	消防法	遵守
18	高圧ガス保安法	遵守
19	フロン排出抑制法	遵守
20	特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律(オフロード法)	遵守
21	プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律(プラスチック資源循環法)	遵守

経営者による全体の評価と見直し・指示

経営者	管理責任者
代表取締役 加藤 慎次郎	佐藤

1 見直しのための情報

【参照資料】マネージメントレビュー報告書より抜粋

	見直し年月日	2026. 4. 8
評価 課題	1 環境経営システムの完成度	2025年 8月の中間審査における指摘事項に対し、 A判定2項目の全てについて、必要な対応が行なわれたことを確認した。 その結果、2017年版ガイドラインに則り、安定してシステム運用が継続されていると判断する。
	2 環境目標の達成度	基準値再設定の初年度は、CO₂排出削減の取組項目2項目で目標を達成できなかったが、大幅超過ではなく、今後の取組み次第では達成可能な状況である。 その中で、CO₂排出量は基準値より ▲ 1.5%、前年比 ▲ 4.3% を達成した。これは、車両更新や車両燃費性能向上の効果もあるものの、取組みの成果でもある。
	3 法規制の遵守	当社に適用される法規は、廃棄物・労働衛生関係などであるが、法令に基づき適切に対応しており、違反はない。
	4 実施体制	現在の実施体制には問題はなく、変更を要しない。
	5 外部からの苦情・要望	全社で11件(本社 5件、神奈川支店 5件、厚木営業所 1件)のクレームが発生した。 前年比+6件であり、新人が過去事例と同じことを繰り返している傾向が見られる。 毎年30～40人の新人が入社している現況を踏まえ、これまでどおり毎月のミーティングで繰り返し過去事例を題材とした教育を継続していく必要がある。
	6 内部監査	新たな基準値による取組進捗具合の確認や教育訓練の内容などを相互に確認するなど、有効な内部監査を実施している。

2 前回の見直し指示に対する結果評価

前回の見直し指示なし	-
------------	---

3 今回の見直し指示

次回確認事項	2026年度取組みについて、進捗具合に目標と大きな乖離がでるようであれば、原因を究明して早めに対策を立てること。
--------	--